

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福島県立福島高等学校 高野 寛之

2. 講師 氏名	3. 同行者	4. 実施 日時	5. 参加 生徒	6. 講演題目 (英文)	講演題目 (和文)	7. 講義概要
Alexey Tolstov	原尚志	9月6日 (金)	1年:16 2年:16 3年:0	Supernovae and Gamma-Ray Bursts	超新星爆発とガンマ線爆発	宇宙で最も強力な超新星爆発
Ferenc Szollosi	山岸 平良 中島	9月6日 (金)	1年:7 2年:8 3年:2	Mathematical perspectives from a foreigner in Japan	日本に住む外国人から見た数学的視点	数学とは何か? 日常から問題解決の例や、Polyaのランダムウォーク理論
Anton Myalitsin	高野寛之	9月6日 (金)	1年:12 2年:4 3年:0	Non-linear Spectroscopy of surfaces	表面の非線形的分光法	非線形の分光法で、物質から放たれる光を測り、その特性を知ることができる
Tomio Samuel Takahashi	遠藤直哉 寺島	9月13日 (金)	1年:8 2年:9 3年:0	Resolution of the 3D structure of proteins involved in DNA damage repair using X-ray diffraction of protein crystal	タンパク質結晶の X線回析を利用した、DNA 損傷修理に関わるたんぱく質の 3D 構造の解明	多くのタンパク質が DNA 損傷の修復に役割を果たすが、そのタンパク質の構造を結晶化による X線回析により明らかにする
Sujaya Manandhar	橋爪清成 田中成和	9月13日 (金)	1年:8 2年:2 3年:2	Climate change, its impacts and adaptation to water resources at local level using social research techniques	気候変動、その影響と、地域レベルで社会的調査技術を用いた水資源への応用	気候変動を予測する仕組みを、地域レベルでの社会的調査技術を応用しながら応用する仕組み
Savannah Sterling Garmon	須藤鑑	9月13日 (金)	1年:12 2年:10 3年:0	Science as a gateway to the world: the physics of open quantum systems	世界を開く扉としての科学と、開放量子系物理学	量子物理学では原子や分子のエネルギーが分散し、フランク・ヘルツの実験で立証された
Daniele Magistro	佐藤富	9月13日 (金)	1年:8 2年:4 3年:0	Aerobic Endurance and Working Memory: A dual task training	有酸素運動とワーキングメモリーという二重課題の運動	高齢者には有酸素運動とワーキングメモリーの両方を考慮した運動が必要

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 60分 質疑応答時間 30分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)

プロジェクター使用による講演、実習無し

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

外国人研究者本人による日本語説明(若干、講師による)

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

外国人研究者から送られたアブストラクト・キーワード

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

11. その他特筆すべき事項: